

アクア琵琶は、平成4年11月に開館した広報施設で、今年25周年を迎えます。事業の目的や効果を的確に伝えるとともに、川への関心を高めるよう定期的に展示内容をリニューアルし、設備の点検、修繕を行い施設の長寿命化を図っています。変化し続けるアクア琵琶にお越し下さい。

アマサイコーナー リニューアル 実物展示で迫力UP!!

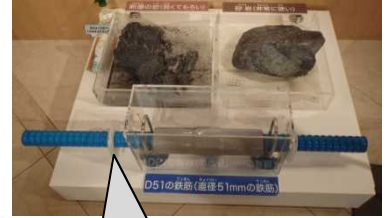


T-iROBO UW (水中作業機)

水中には潜らず、地上での遠隔操作で、水中掘削が可能に。実際に使用された機械が役目を終えて、アクア琵琶に。操縦体験もしていただけます。

天ヶ瀬ダム再開発事業

治水、利水の機能を増強するため「トンネル式放流設備」を建設しています。トンネルは、延長617メートル、幅23メートル、高さ26メートルで、水路トンネルとしては「日本最大級のトンネル」です。



トンネル内の破碎帯から掘り出した岩、その弱くてもろい地質の強度を保つための太い鉄筋を展示。それぞれ実物に触れることで工事の難しさを実感頂けます。



放流水の勢いをゆるめるための施設。周辺環境に配慮し地山内に配置します。水理模型実験により減勢効果を確認した模型も展示しています。



その他、コンピュータ・グラフィックスで完成後を仮想体験できたり、分かりやすい模型もいっぱい。

館内照明、LED化



	ハロゲンランプ	LEDランプ	87%削減
消費電力	130w	16.7w	20倍!
色タイプ	2,850K	3,000K	
寿命	2,000h	40,000h	

ハロゲンランプをLEDに1個変えるだけで、約8本の樹木(スギ)を植林したのと同じCO₂削減効果が得られると試算されています。今回は22個を交換しました。今後も順次更新していく予定です。



ハロゲン



LED

また、ハロゲンランプと比較してLED照明はほとんど発熱しませんので、照明からの発熱を大幅に抑え、空調設備への負荷を軽減する効果もあります。今年の夏、目に見える成果を期待しています。

琵琶湖河川事務所は、広報活動を通じて、治水や利水、利用の役割など、河川の情報をわかりやすく発信してまいります。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 調査課
077-546-0867

